

# 2013年3月期 期末決算説明会

## 大平洋金属株式会社

2013年5月17日

お問い合わせ先 : 総務部 (IR担当)  
TEL : 03-3201-6681

ホームページURL  
<http://www.pacific-metals.co.jp>

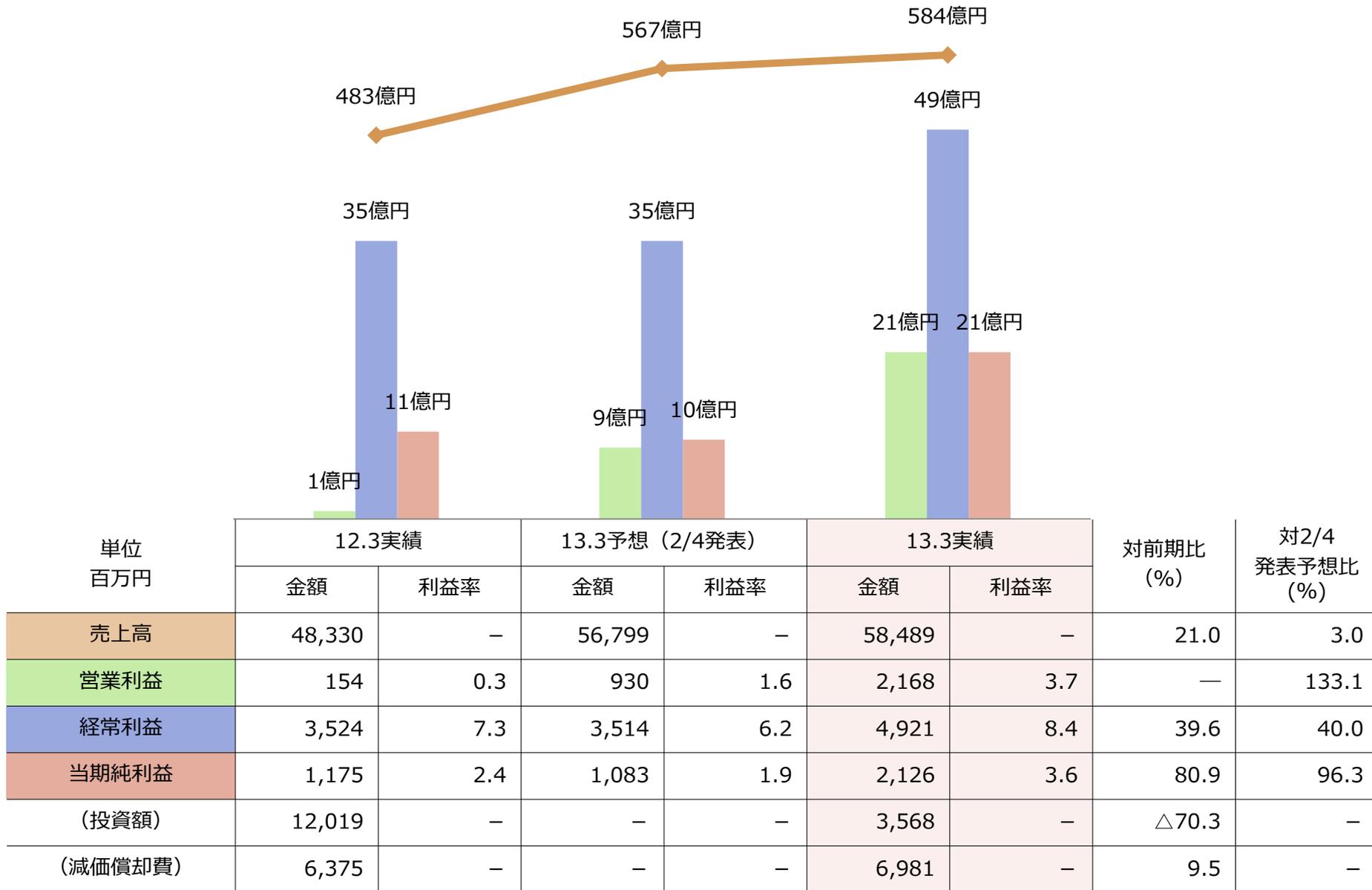
# もくじ

<b>I</b>	<b>13.3期 決算実績</b>	
	1. 概要	3
	2. ニッケル事業	4
	3. 国別販売実績〔12.3実績対13.3実績〕	5
	4. 連結経常損益の分析〔12.3実績対13.3実績〕	6
<b>II</b>	<b>今後のニッケル需給の見通しについて</b>	
	1. LMEニッケル価格（CASH）とLMEニッケル在庫数量推移	8
	2. 世界のステンレス生産とニッケル需給	9
	3. 地域別ステンレス・ニッケル需給見通し	10
<b>III</b>	<b>中期経営計画 PAMCO-27</b>	
	1. 概要	12
	2. 計画値	14
	3. ニッケル事業	15
	4. 連結経常損益の分析〔13.3実績対14.3予想〕	16
	5. 投資計画	17
	6. ニッケル鉱石調達の課題と安定調達策	19
	7. 湿式精錬とウェダベイニッケルプロジェクト	21

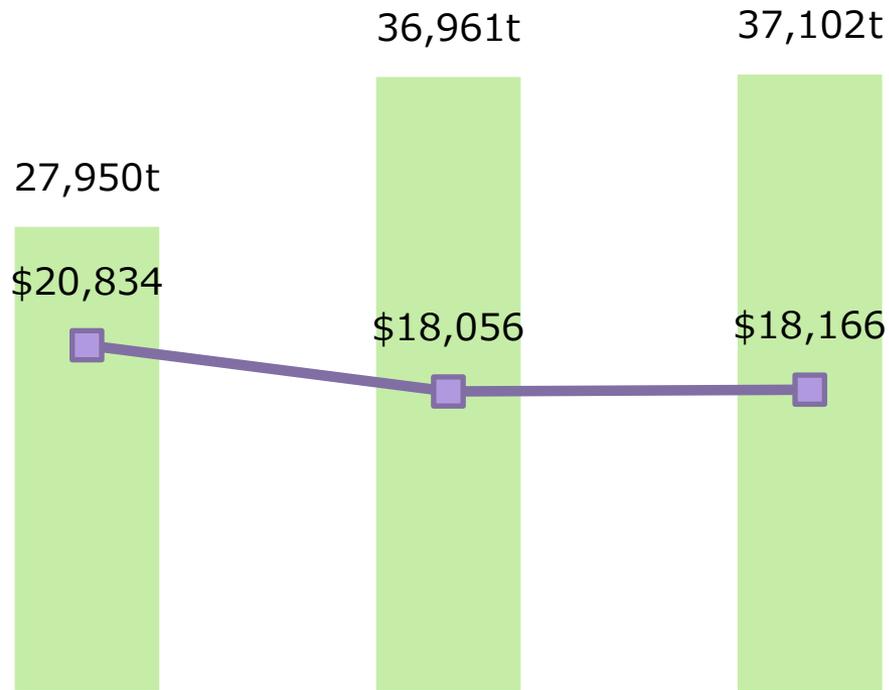
I 13.3期 決算実績

# 13.3期 決算実績

## 1.概要



## 2. ニッケル事業



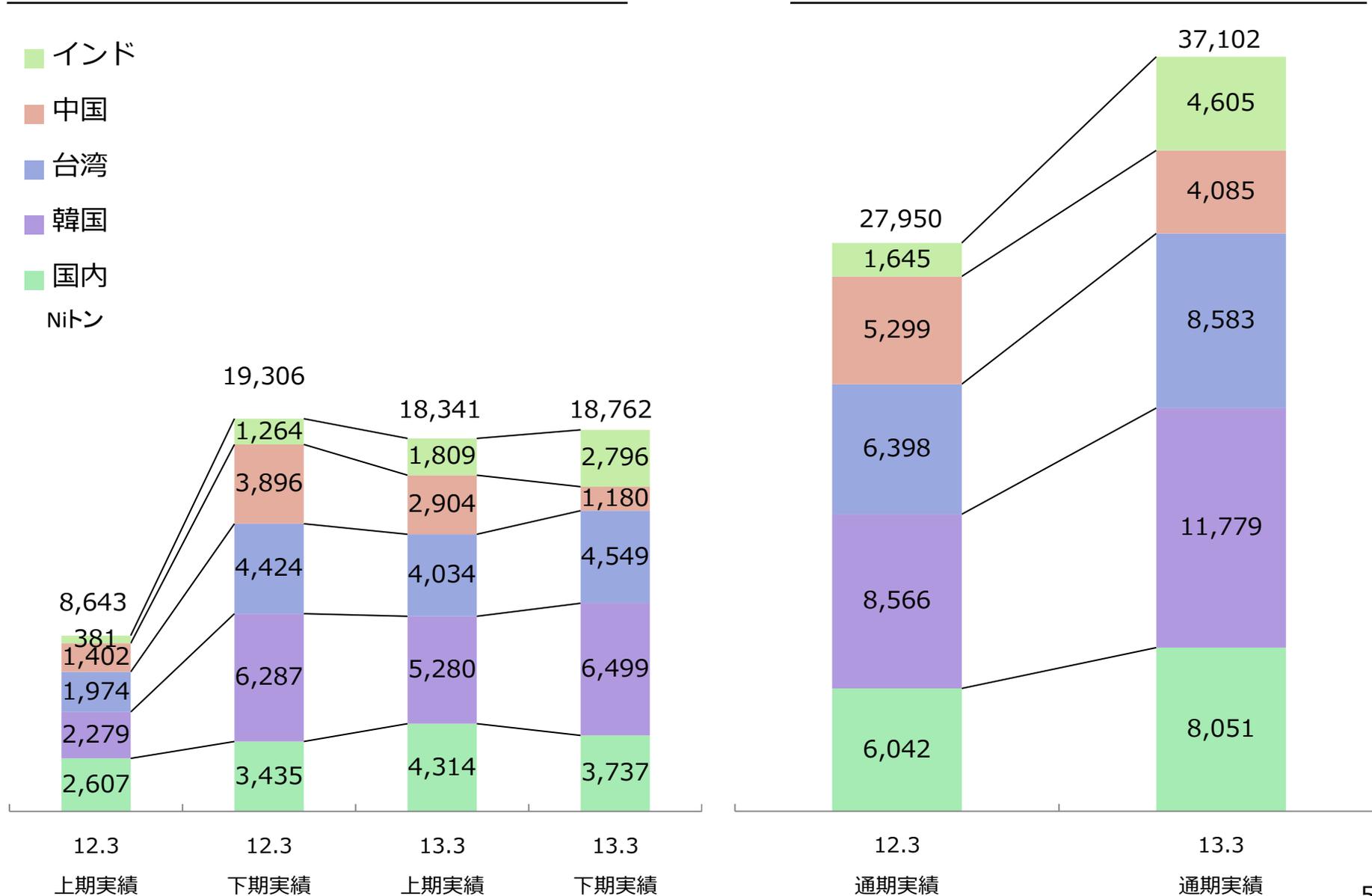
	12.3実績	13.3予想 (2/4発表)	13.3実績	対前期比 (%)	対2/4発表 予想比(%)
生産数量(Niト)	28,774	—	38,380	33.4	—
販売数量(Niト)	27,950	36,961	37,102	32.7	0.4
適用LME (\$/ト)	20,834	18,056	18,166	△12.8	0.6
【適用LME(\$/lb)】	【9.45】	【8.19】	【8.24】		
適用為替 (¥/\$)	78.08	80.50	82.01	5.0	1.9

## 3. 国別販売実績〔12.3実績対13.3実績〕

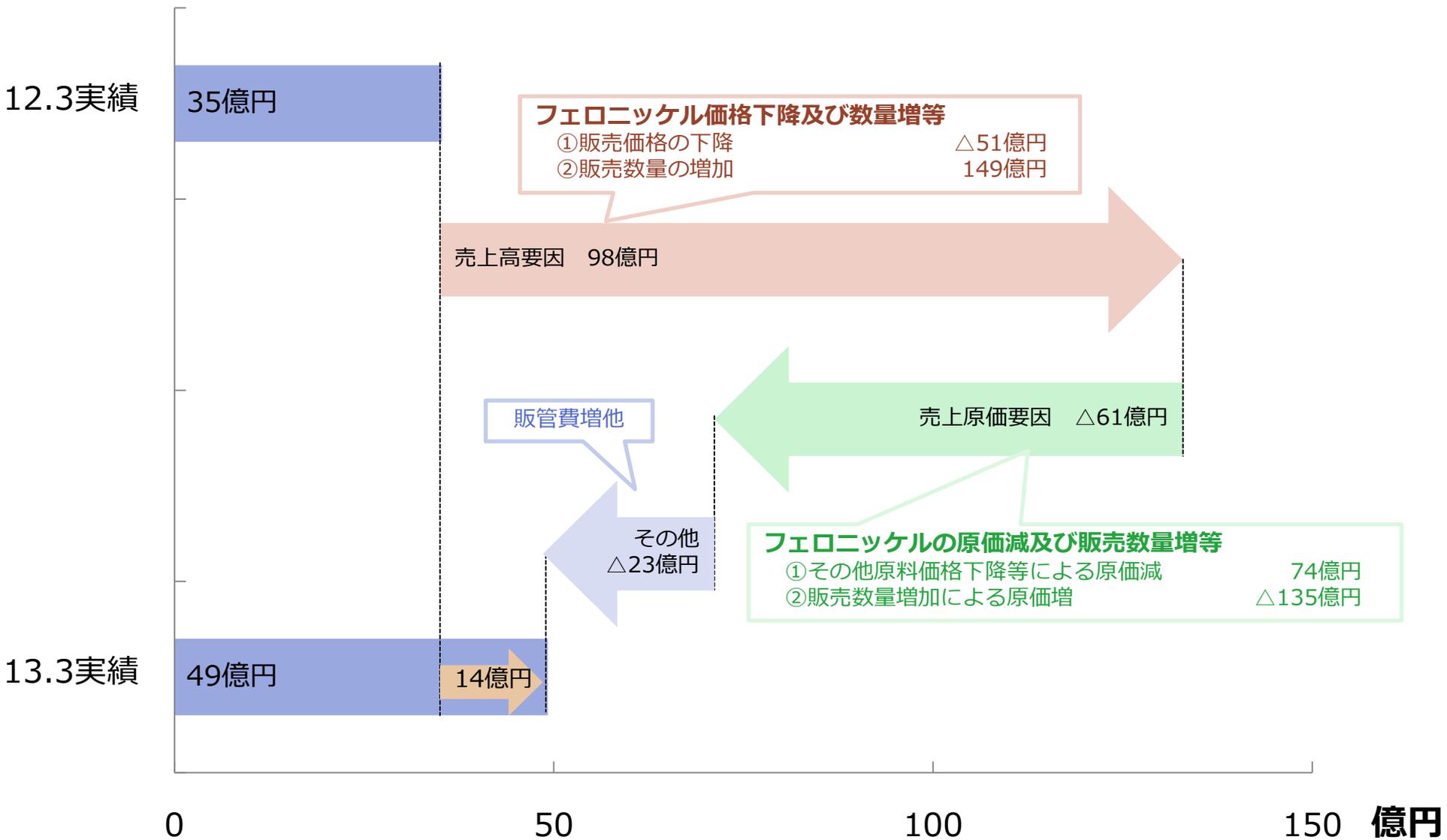
半期

通期

- インド
  - 中国
  - 台湾
  - 韓国
  - 国内
- NIトン



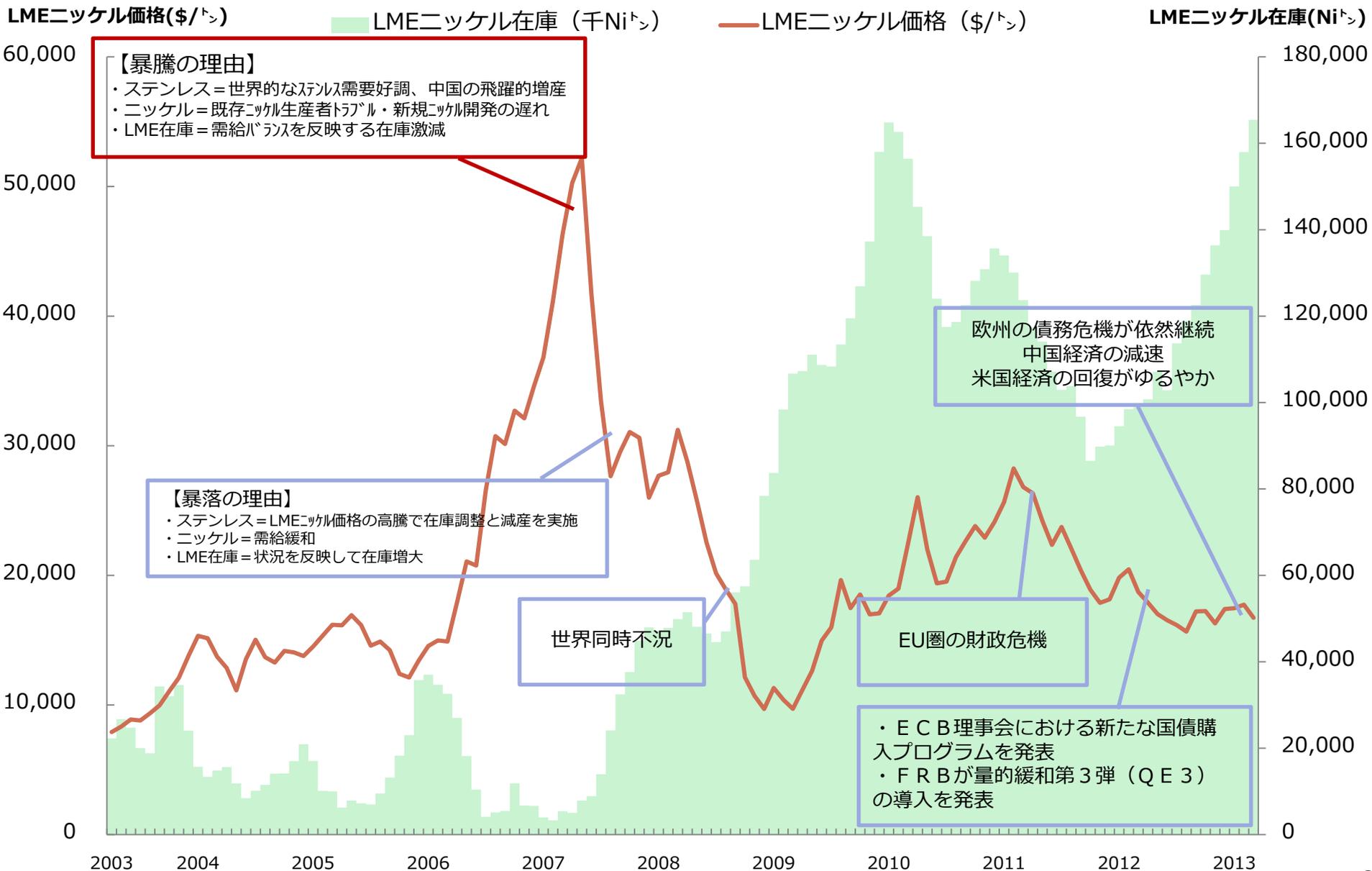
## 4. 連結経常損益の分析〔12.3実績対13.3実績〕



## Ⅱ 今後のニッケル需給の見通しについて

# 今後のニッケル需給の見通しについて

## 1. LMEニッケル価格(CASH)とLMEニッケル在庫数量推移(2003年～2013年)

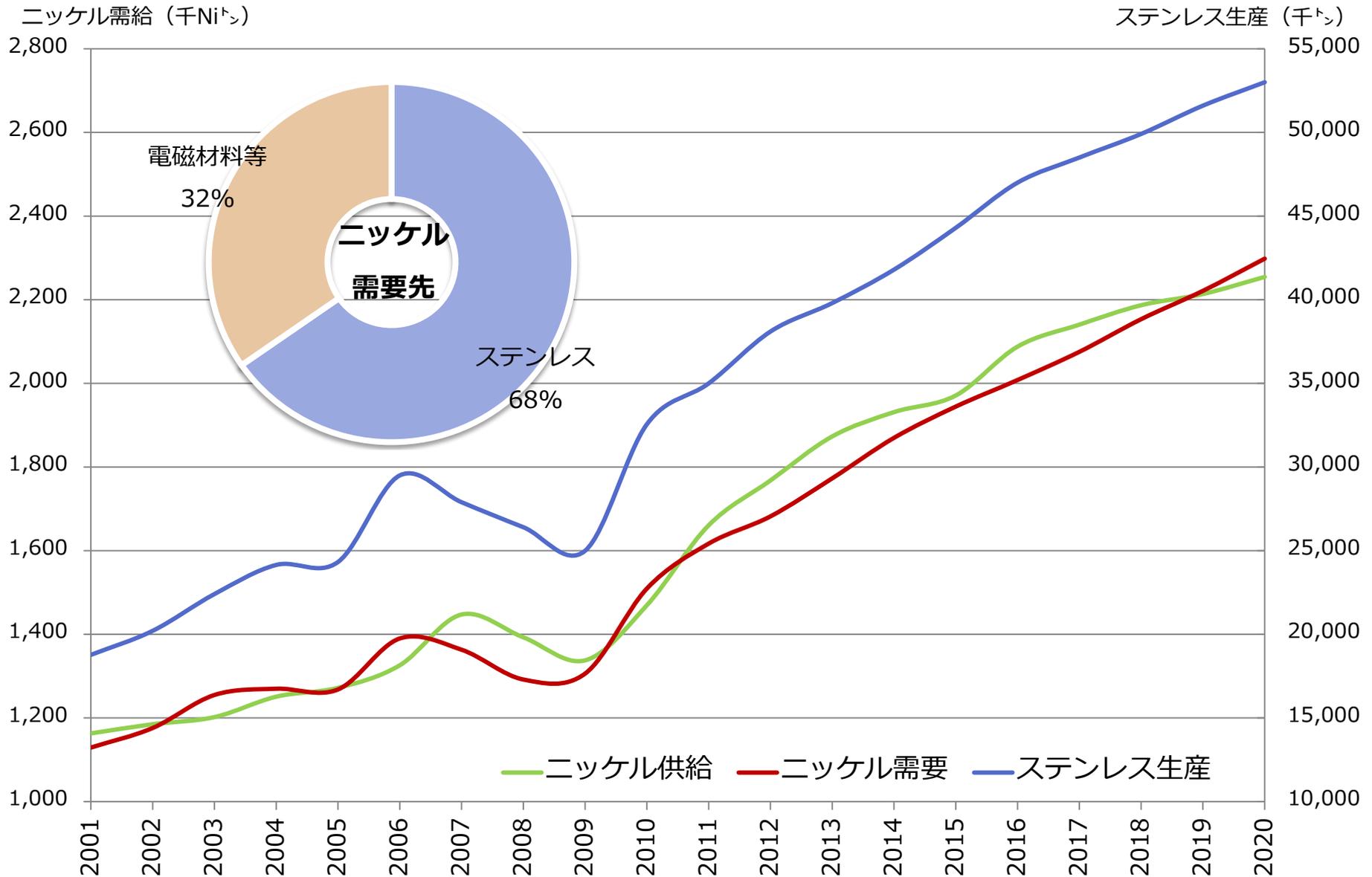


# 今後のニッケル需給の見通しについて

※当社調べ



## 2. 世界のステンレス生産とニッケル需給

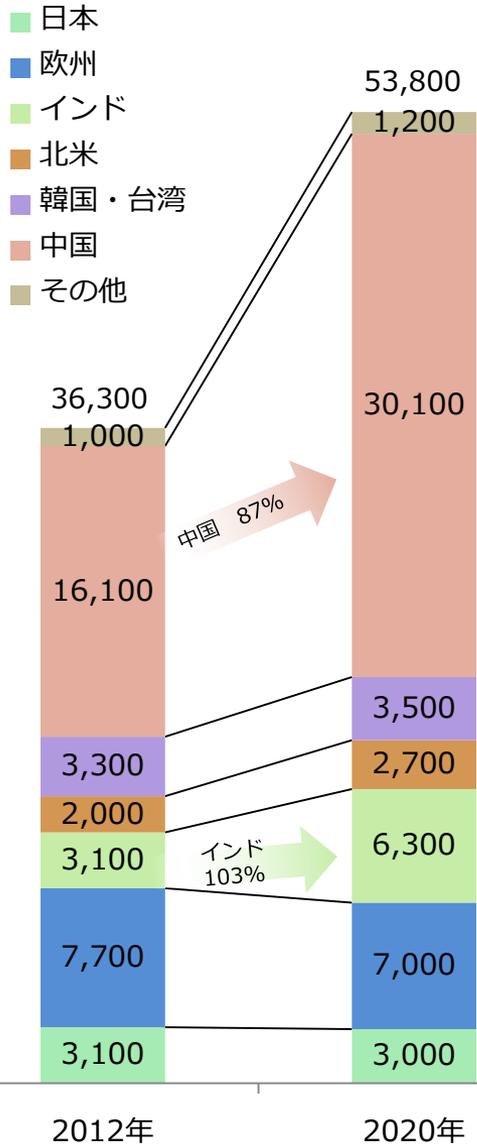


# 今後のニッケル需給の見通しについて

## 3. 地域別ステンレス・ニッケル需給見通し

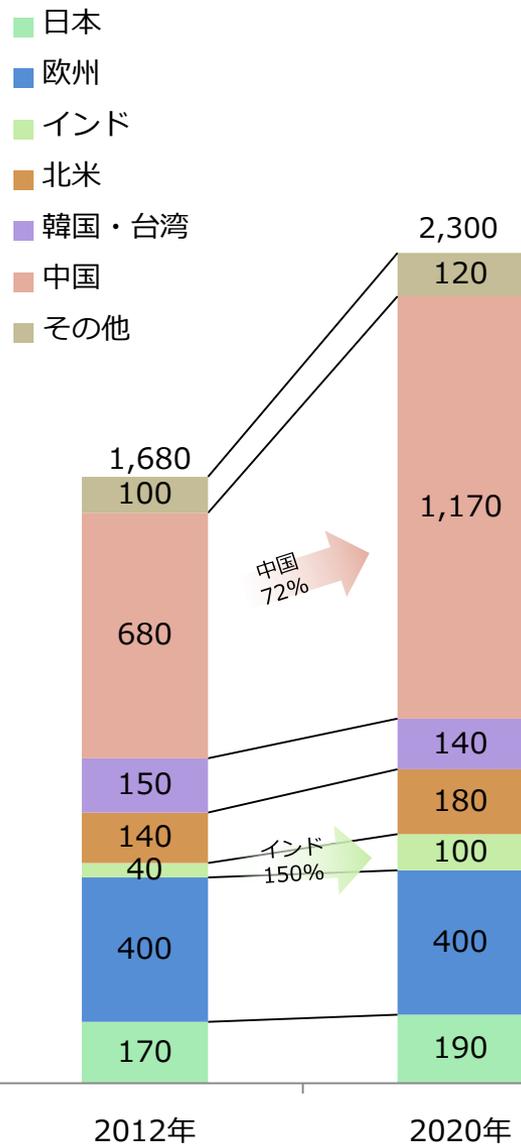
ステンレス

地域別生産見通し

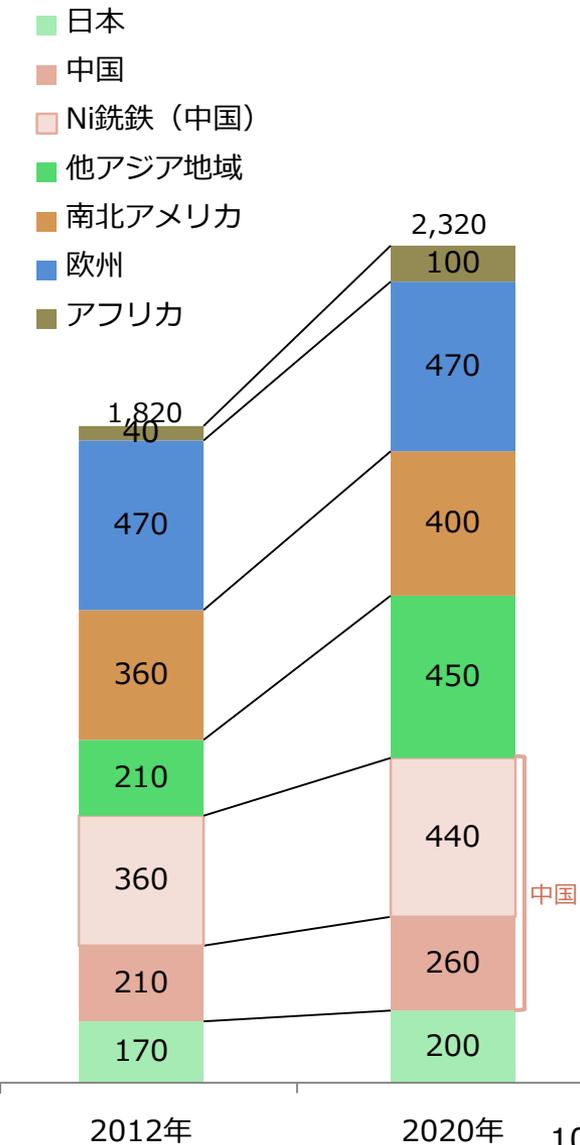


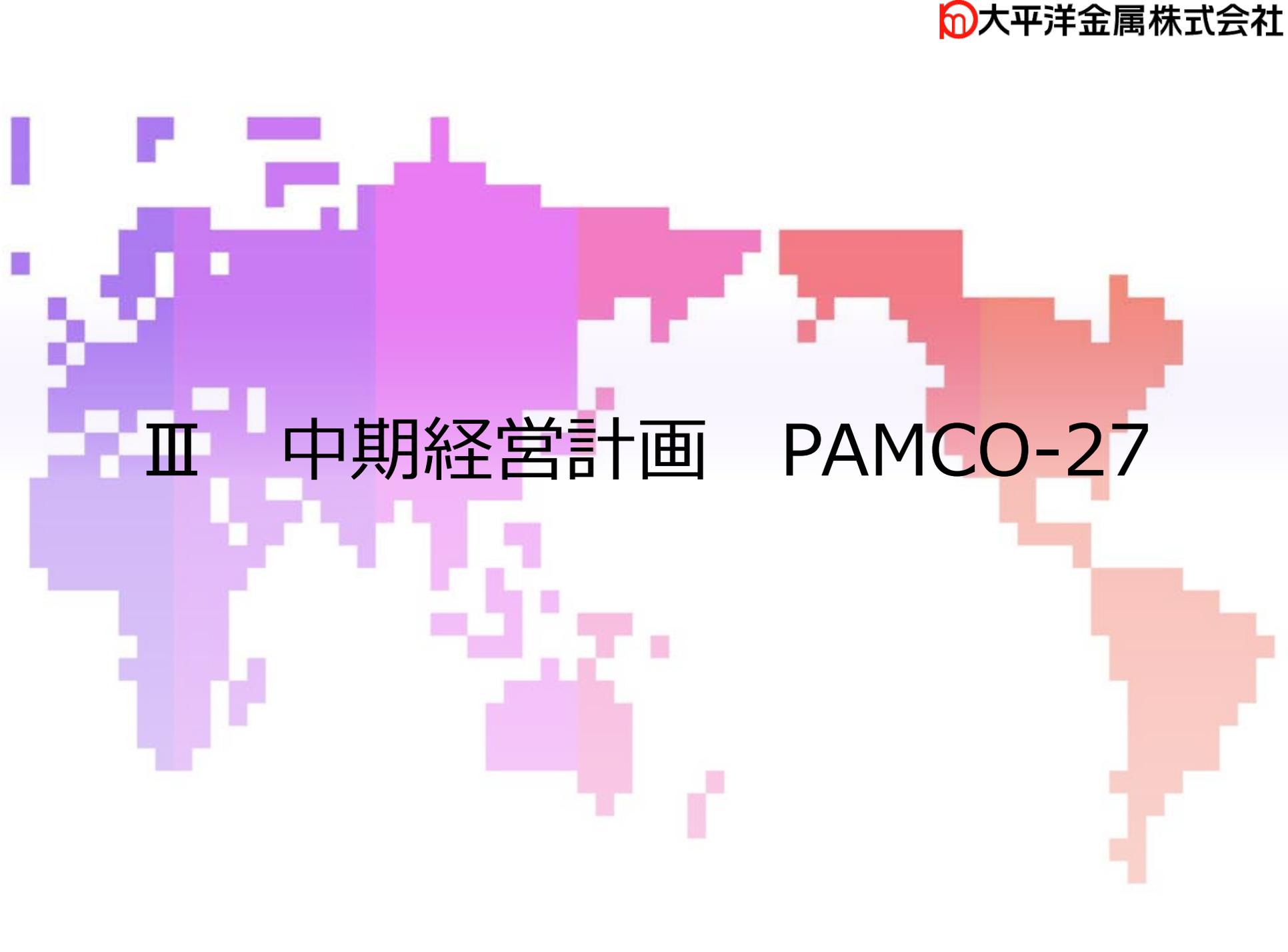
ニッケル

地域別需要見通し



地域別供給見通し

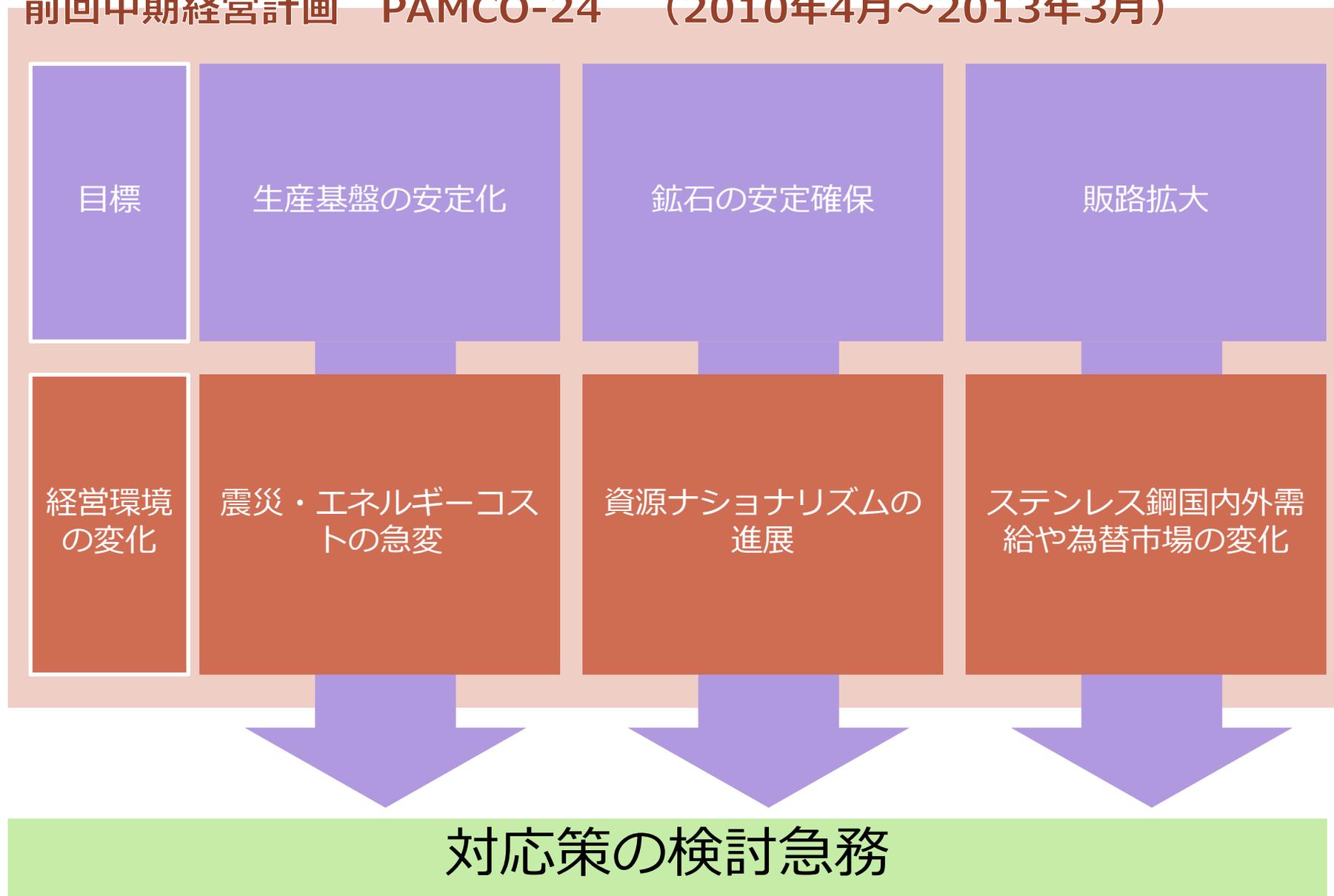




# Ⅲ 中期経営計画 PAMCO-27

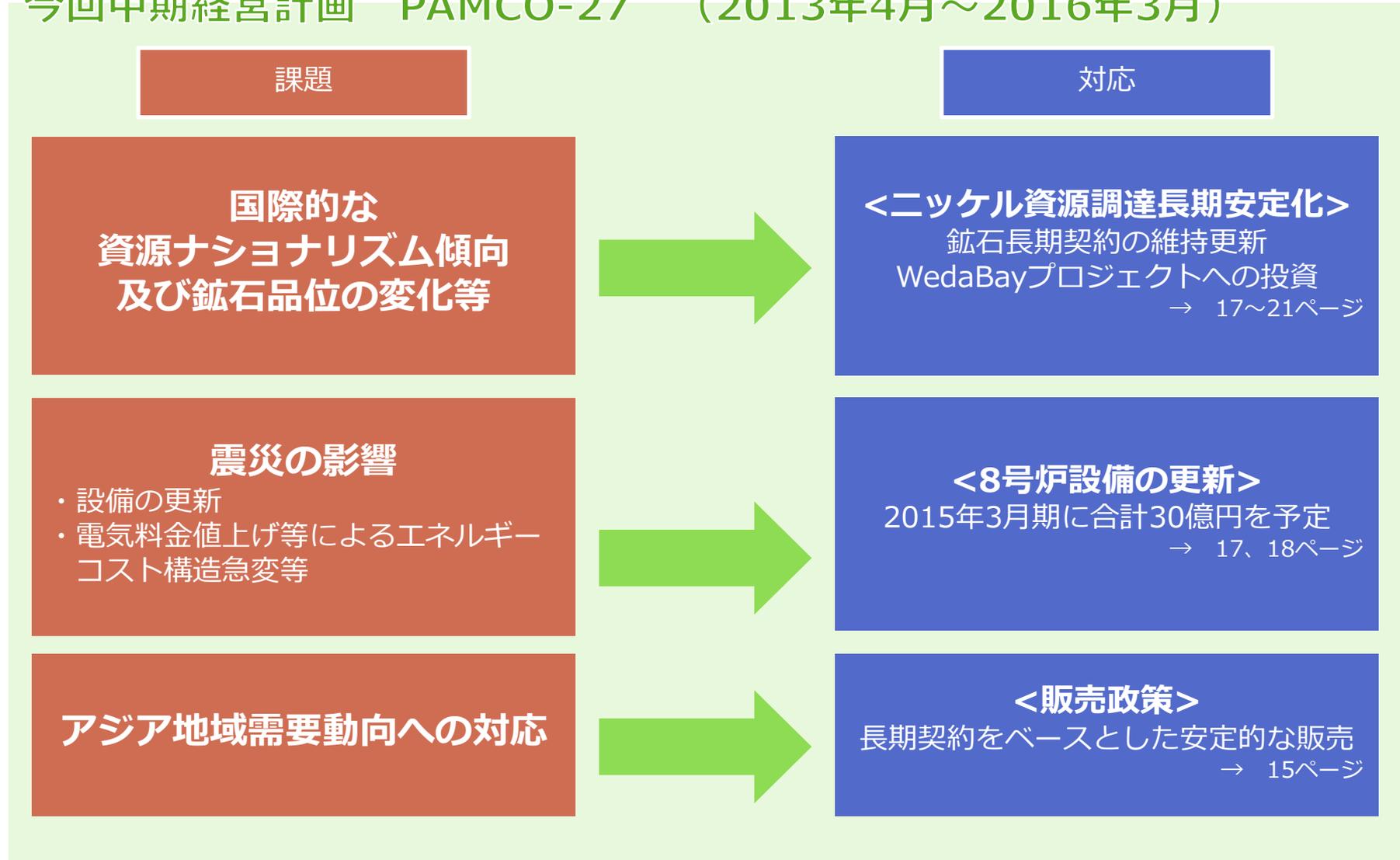
1. 概要

前回中期経営計画 PAMCO-24 (2010年4月～2013年3月)



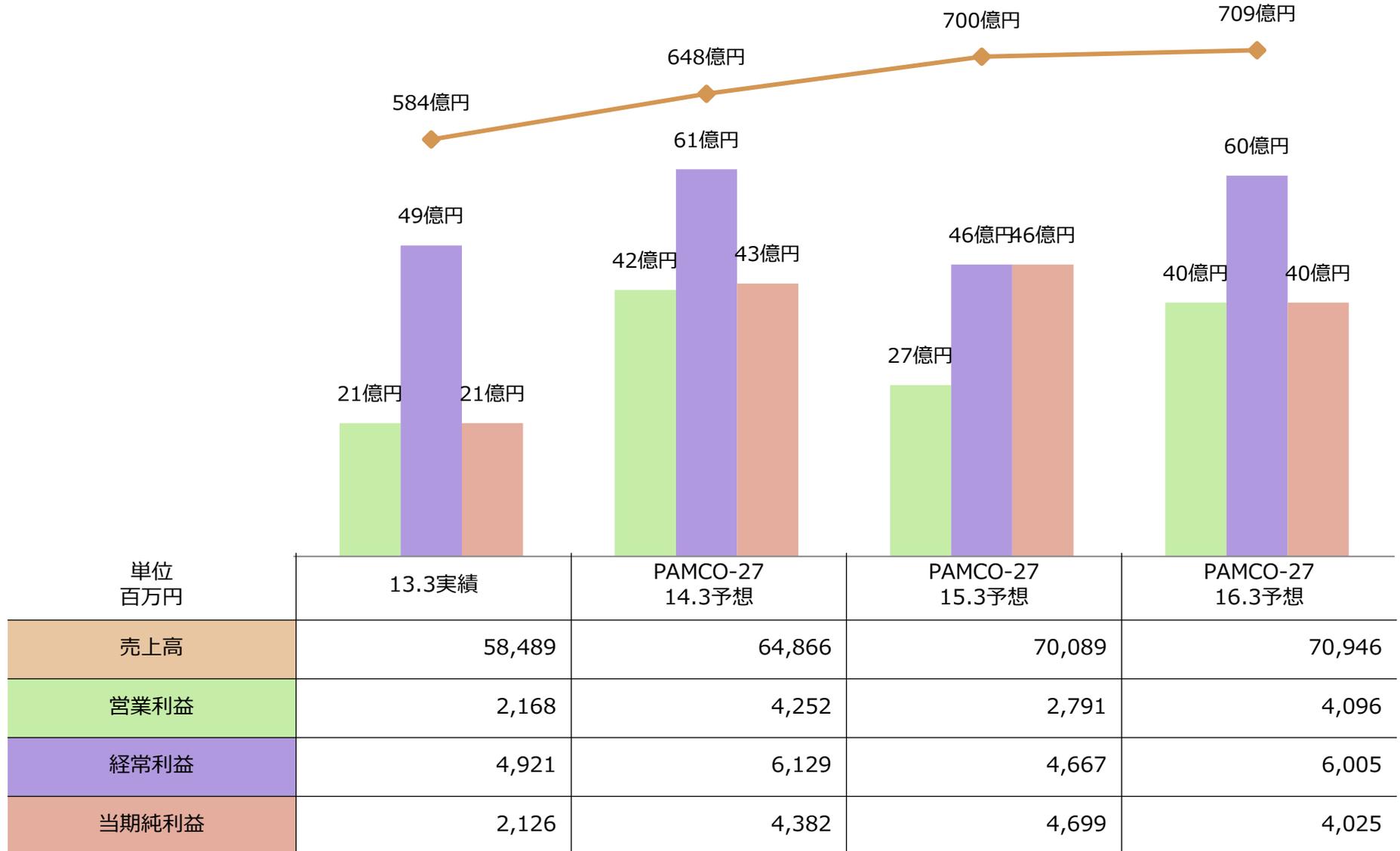
1. 概要

今回中期経営計画 PAMCO-27 (2013年4月～2016年3月)



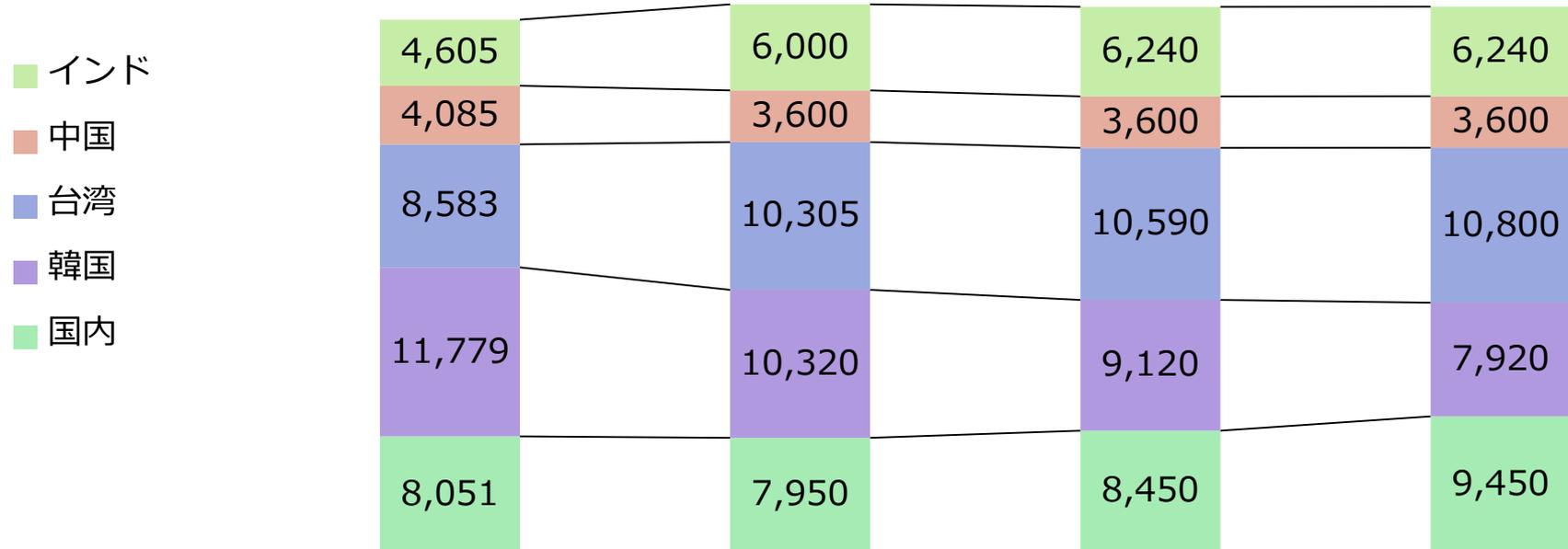
・期間中の配当政策は、連結配当性向30%を目処に実施

## 2. 計画値



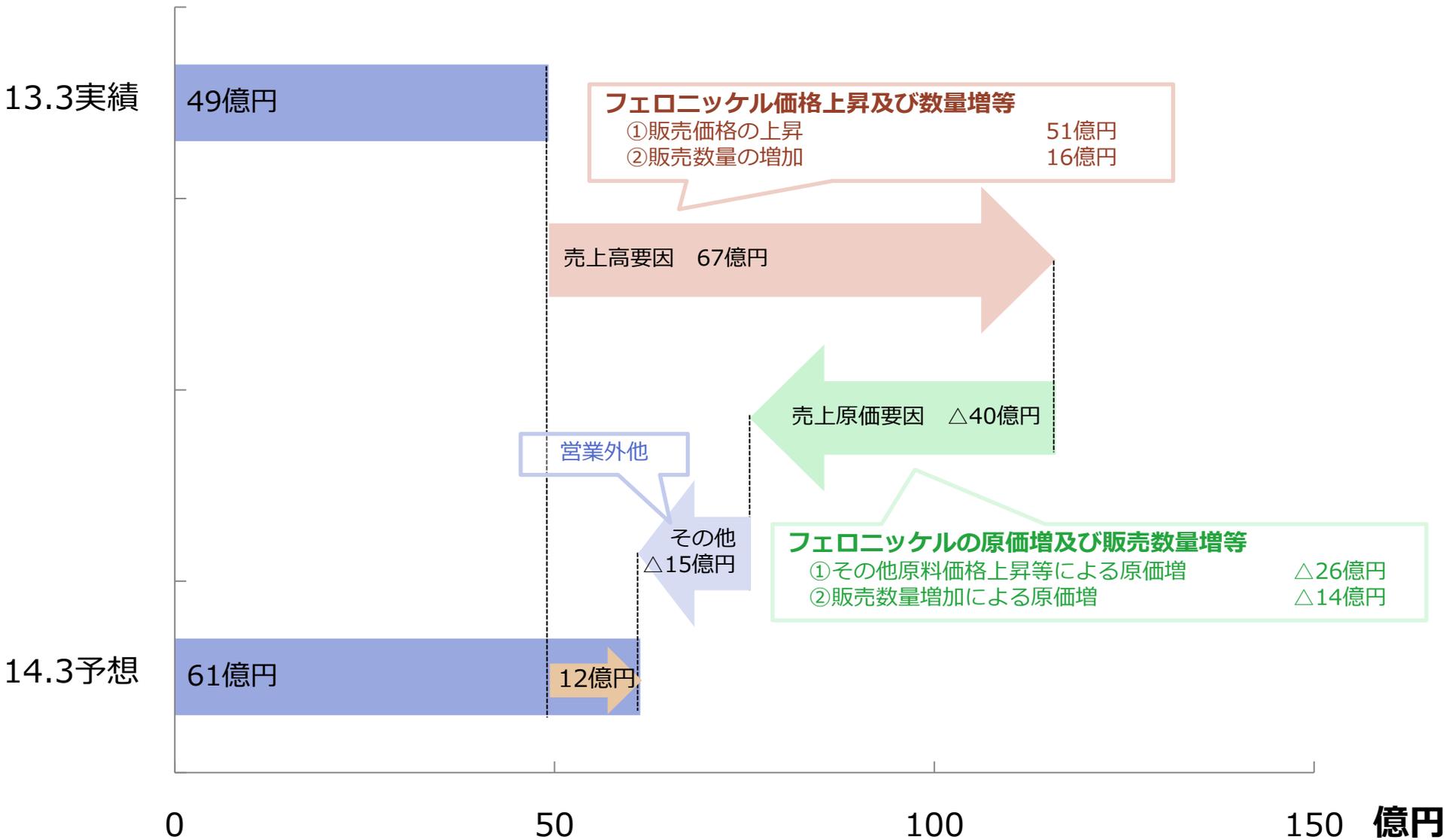
3. ニッケル事業

国別販売数量 (Niトン)

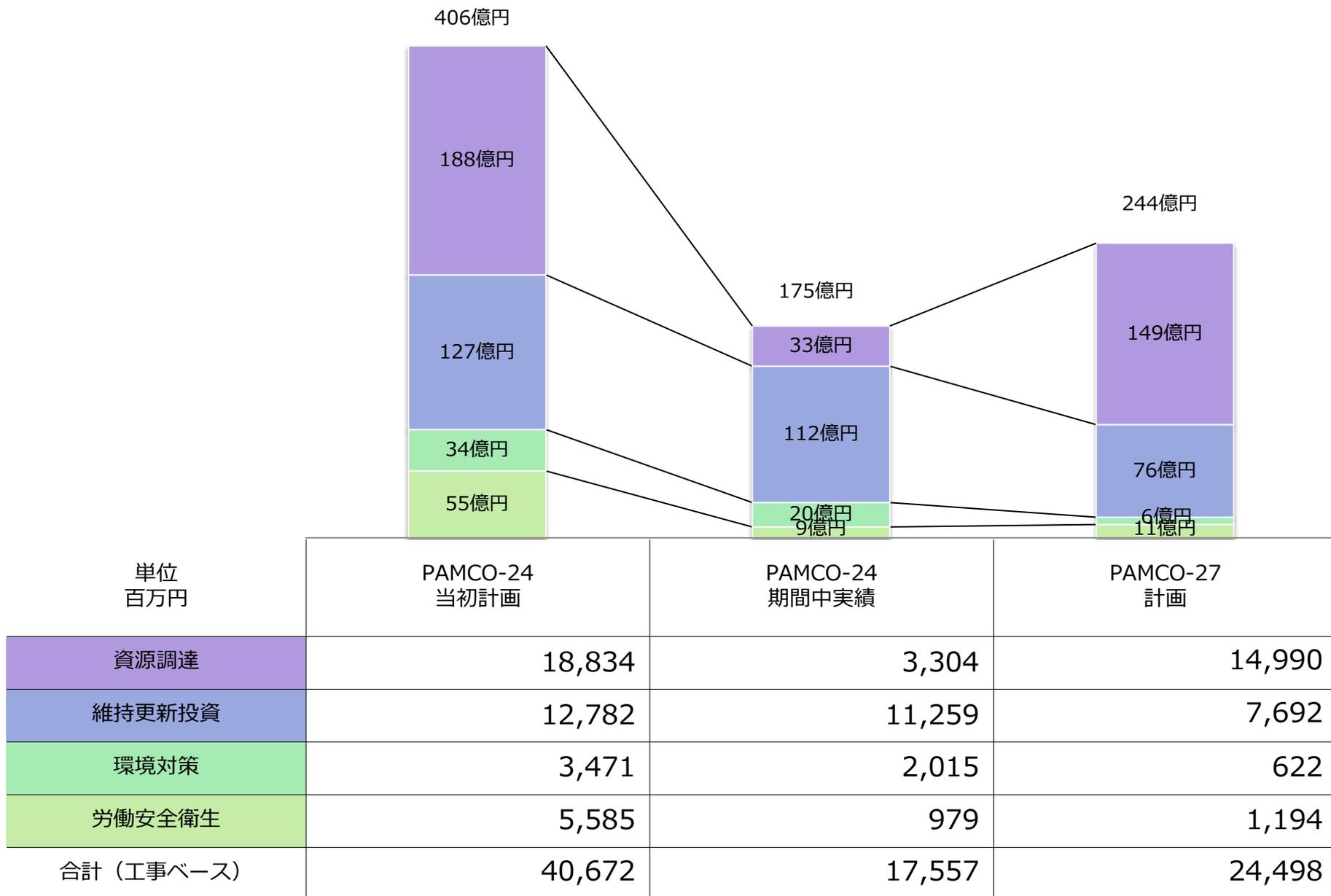


	13.3実績	PAMCO-27 14.3予想	PAMCO-27 15.3予想	PAMCO-27 16.3予想
生産数量 (Niトン)	38,380	40,281	35,448	40,312
販売数量 (Niトン)	37,102	38,175	38,000	38,010
適用LME (\$/トン)	18,166	18,122	19,753	19,842
【適用LME】 (\$/lb)	【8.24】	【8.22】	【8.96】	【9.00】
適用為替 (¥/\$)	82.01	89.25	89.45	89.50

## 4. 連結経常損益の分析〔13.3実績対14.3予想〕

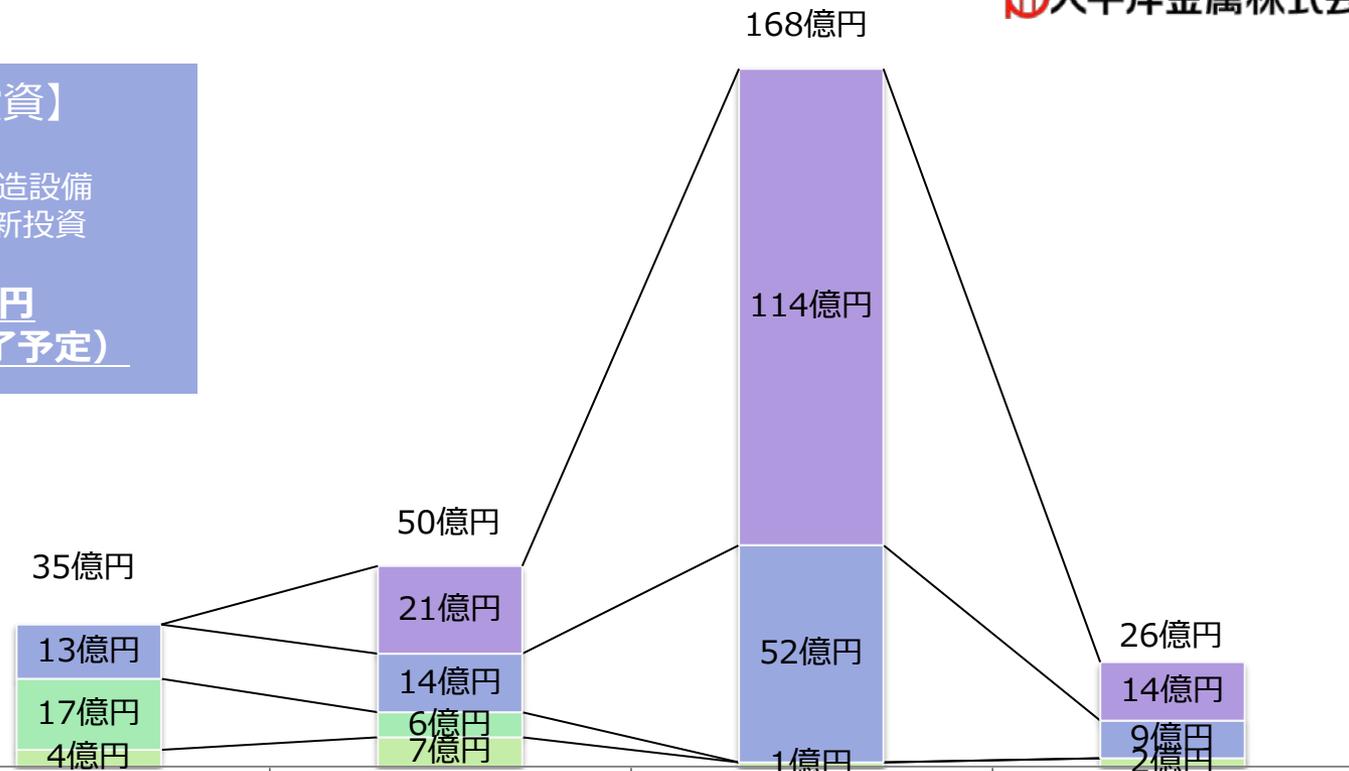


## 5. 投資計画（3カ年）



## 5. 投資計画（単年）

【維持更新投資】  
 フェロニッケル製造設備  
 8号電気炉維持更新投資  
 →合計30億円  
 (15.3期中に完了予定)



単位 百万円	13.3期実績	PAMCO-27 14.3期予想	PAMCO-27 15.3期予想	PAMCO-27 16.3期予想
資源調達	50	2,140	11,410	1,440
維持更新投資	1,307	1,491	5,252	949
環境対策	1,714	616	6	—
労働安全衛生	497	771	133	291
合計（工事ベース）	3,568	5,018	16,800	2,679
減価償却費	6,981	7,483	6,762	6,144

6. ニッケル鉱石調達課題と安定調達策

課題

①インドネシアにおける新鉱業法（概要）

2009年1月に交付。「2014年1月以降、加工されていない天然の鉱石の輸出を禁止する」というもの。

②鉱石品位の低下

世界的に進行。対応策として湿式製錬技術の確立が急務

鉱石輸入別先別の状況と対策

- インドネシア
  - ・2014年1月から鉱石輸出禁止の予定
  - ・現在当社は鉱石全量の約39%をインドネシアからの輸入に頼る（13.3期実績）
  - ・新鉱業法が完全施行されても代替先は確保済み
  
- フィリピン
  - ・持分法適用会社であるリオチバ（33.5%）、タガニート（36%）が中心
  - ・新規鉱山開発も続けている 資金面で協力
  - ・2014年1月以降、鉱石輸入量が増加する予定
  
- ニューカレドニア
  - ・SMGM社との新鉱山開発を継続。積極的な支援継続
  - ・新たな長期契約などにより、安定調達を図る
  - ・2014年1月以降は鉱石輸入量が増加する予定

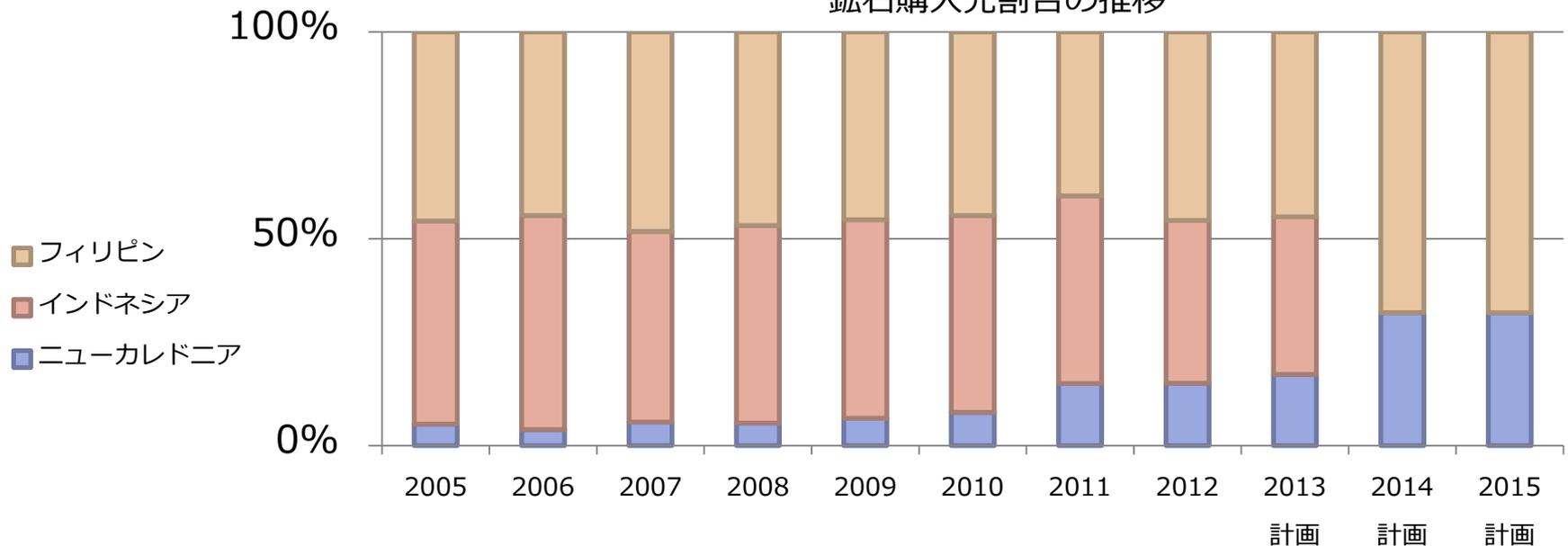
上記以外の地域からの鉱石ソースも開拓中

## 6. ニッケル鉱石調達課題と安定調達策

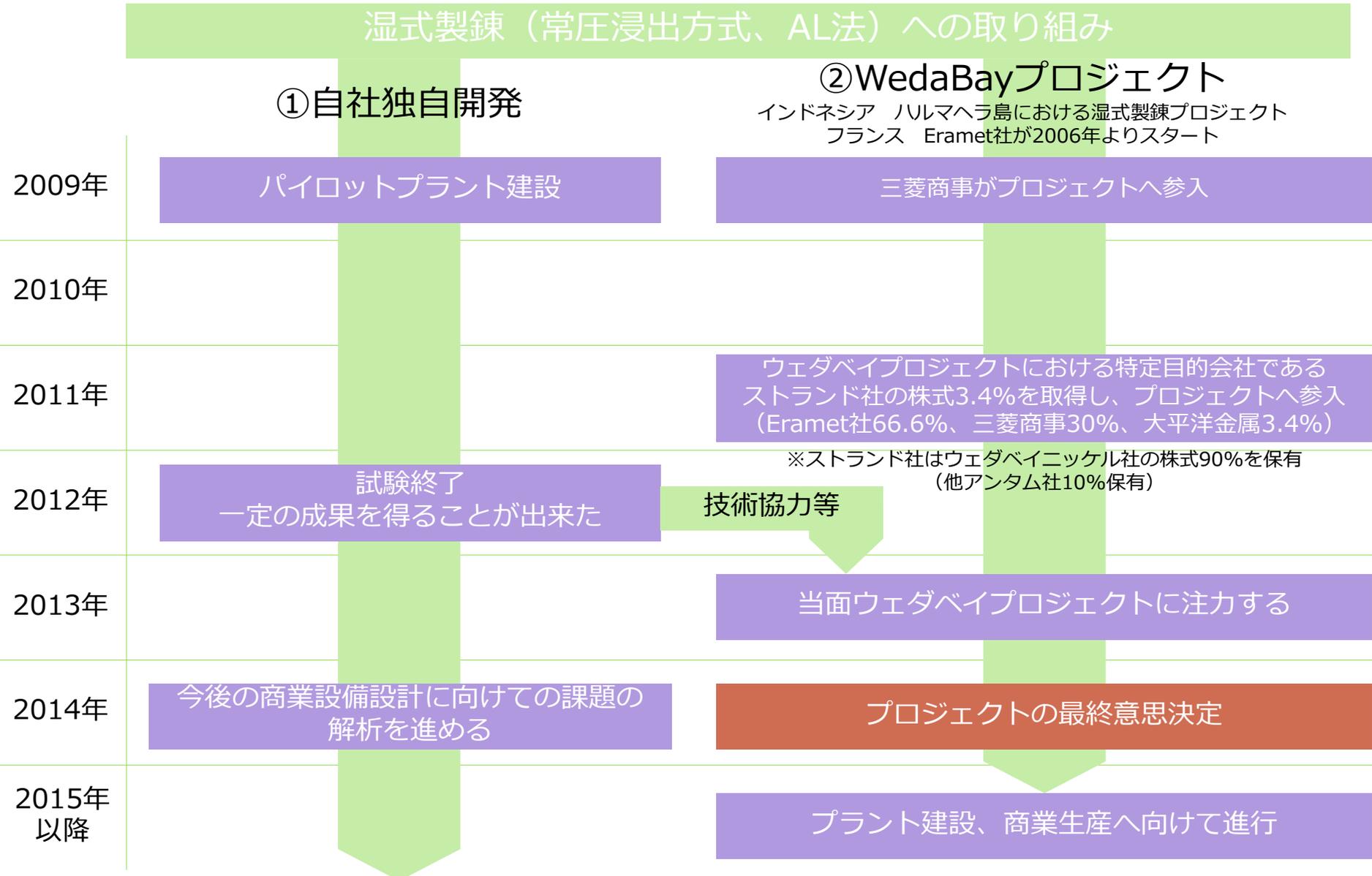
長期購入契約締結（随時更新）

購入先	09年 3月期	10年 3月期	11年 3月期	12年 3月期	13年 3月期	14年 3月期	15年 3月期	16年 3月期	17年 3月期
<フィリピン> リオ・チバ・ニッケル社 出資	11年1月～15年12月（5年間）								
<フィリピン> タガニート社 出資	11年1月～15年12月（5年間）								
<フィリピン> カグジャナオ社	11年1月～15年12月（5年間）								
<インドネシア> アンタム社	07年6月～14年5月（7年間）						14年1月～ インドネシアの新鉱業法施行予定		
<ニューカレドニア> モンタニア社	06年4月～16年3月（10年間）								

鉱石購入先割合の推移



7.湿式製錬とウェダベイニッケルプロジェクト





# 大平洋金属株式会社

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手された情報に基づくものであり、今後、発生する状況の変化により実際と異なる結果となることがあります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されまことはお控えくださいますようお願いいたします。

本資料を利用した結果として生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に関する著作権、商標権その他すべての知的財産権は、当社に帰属します